

## 平成28年度県立学校公開講座

# 受講者募集のお知らせ

例年ご好評をいただいております松陽高校公開講座ですが、今年で9年目になります。今年度も「源氏物語講座」を開講いたします。源氏物語の原文（古文）を口語訳付きのテキストで気軽に読み、皆で楽しく味わうものです。古文は苦手、あるいは初めての方でも大丈夫です。原文のリズムを味わっていただいた後は、講師が口語訳をしながら丁寧に解説いたします。高校生以上の方ならどなたでも参加できます。

テキストはこちらでご用意いたします。お持ちいただくのは鉛筆のみです。古典の名作を気軽に、かつ深く味わっていただけます。原文でなければ伝わらない感覚もあります。じっくり読めば読むほど各自の中に自分の源氏物語ができあがっていくはずです。千年前の古典から、現代の人間、自分としみじみ共感するものを感じ取っていただければと思います。

## 源氏物語講座

昨年に引き続き若菜下巻を読み進めます。この直前の巻で、源氏の子供達は無事結婚し、源氏も準太上天皇の位に昇り、ハッピーエンドを迎えました。ところが、源氏物語はそれで終わりませんでした。源氏40歳となり人生の後半部に入った途端、一転して物語はあたかも人生の現実と不幸を追求するかのように入々の苦悩を描き始めます。これ以降は源氏物語の第二部といわれ、源氏物語が現在でも文学の最高峰にあるのはこの部分があるからです。

今年は源氏の裏切り以来空白の4年が経った時点からです。紫上の心はこの間にすっかり変わってしまいました。源氏はそれをどうすることもできません。夫の無理解の中で遂に紫上は倒れてしまいます。晩年の夫婦の身につまされる話です。人生の不如意と押し寄せる事件。愛の苦しみの中で人々は自分を保とうとしますが、人の心は耐えきれません。寂しさの中ですがってしまうのは、やはり互いの愛情でしかありません。人生の晩年から最期をどう考えるのか、本当に大切な人生の真実を探すための物語です。

開催日時 8/8(月)、8/11(木・祝)、8/17(水)、8/22(月)、14時～16時30分 全4回

申込み方法 葉書に、住所、氏名、電話番号を記入し、「源氏物語講座申込」と書いて、以下までお送りください。先着60名様で締め切らせていただきます。

申込み締切 7/20(水)必着

受講料 1,500円。受付後にこちらから郵送します振込用紙にて講座開始日までに振り込んでいただきます。なお障害者手帳をお持ちの方、高校生（どちらの高校でも可）は無料です。

申込み、問合わせ先 〒245-0016 横浜市泉区和泉町7713  
神奈川県立松陽高等学校 「源氏物語講座」係  
電話：045-803-3036（代表）

担当 三枝秀彰(教諭)

